

ポータブル湿度校正装置 CDK-HumiPump

概要

現場で「湿度計の校正をする」こんな単純なことが非常にむずかしいことでした。

今までの湿度校正器の発生方法は JIS B 7920 中の湿潤空気の発生方法に記載された 4 つ(分流法、二温度法、二圧力法、二温度・二圧力法)だけですが、すべてに電源が必要のため、第 5 の発生方法「体積法」(分流法の発生原理に基づいた発生方法)を創り出しました。

2 本のシリンダを 1 つのハンドルで操作可能にした特許技術(特許第 3969731 号公報)です。

シリンダをスライドさせることにより 10~80%rh の範囲で湿度を調整可能、手動によるポンピングで無電源にて使用できます。



CDK-HumiPump

コンセプト

Humi Pump は一つのハンドル操作で自由に湿度を発生します。

発生精度の追求はもちろん、電源を必要としないなど、機動性も重視した設計を行っております。

校正に必要な経験や熟練をなくし、校正場所も選ばず『世界中どこでも湿度校正を可能にする』これがポータブル湿度校正器 Humi Pump のコンセプトです。

特徴

- ・ 電源不要
- ・ 7kg と小型軽量なので、現場に運搬可能
- ・ 独自技術の体積法の湿度発生原理により場所を選ばず、スピーディーに湿度計の簡易チェック・校正が可能。
- ・ 基準の湿度センサとの比較により精度の高い校正が可能。
- ・ 少量のサンプル、粉体、食品、医薬品などを袋内に入れ、調湿空気を Humi Pack 内に密閉することにより、湿度発生装置として使用することも可能。

仕様

型式	CDK-HumiPump
発生方法	体積法
湿度発生範囲	10~80%rh
湿度精度	10~70%rh ±3%rh at 室温
	80%rh ±5%rh at 室温
	予め校正された湿度センサと比較する事により、更に高精度な校正が可能になります
湿度安定時間	5 分程度(校正対象センサの応答時間による)
使用温度範囲	+5~+35 °C
保管温度範囲	満水時+5~+40 °C
	排水時-10~+50 °C
校正袋の大きさ	約(W)170 ×(D)220 mm
校正ポンピング回数	20 回
1 ストローク時間	8~12 秒程度
電源	なし
重量	約 7 kg
外形寸法	約(W)480 ×(H)360 ×(D)165 mm
付属品	専用校正袋(3 枚)、純水、給水用ボトル、乾燥剤(オープン加熱等により再生可能)